

ボランティア募集説明会

2024.5.23(Thu)16:30~17:15
at 国立大学法人 和歌山大学

関係者の「熱意」×大学生との「出会い」=地域の子どもに広がるボランティア

市町村による「ブース説明」



市町村

大学生

近隣に住む学生に、**直接ボランティアの案内**ができる機会がなかったの
で、とても良かった。

たくさんの市町村がそれぞれ**独自の取り組み**を
していることがよくわか
った。

学生の 皆さん

役に立ちたい想いを
「行動に移す」

教育ボランティア担当教授の「サポート」



何か役に立ちたいと思っ
ている学生の**新たな存在**
に気づきました。

市町村 担当者

人材を求める現場の声を
「とどける」

和歌山 大学

情報発信など学生を
「サポートする」

熱意 出会い

大阪府 教育庁

市町村担当者と大学を
「つなぐ」

学校支援活動やおおさか元気広場を説明する
「全体説明会」



各市町村で取り組む事業に
ついて理解しようと、**真剣**
に聞いてくれました。

国立大学法人 和歌山大学にご協力いただき、府教育庁
と府内8市町村の担当者が集まり、ボランティアに興味の
ある学生へ、「学校支援活動」「おおさか元気広場」のボ
ランティア募集説明会を実施しました。

様々な学部から、なんと**39名**もの学生が集まりました。
学生のみなさんは、府教育庁から事業説明を聞いたあと、
各市町村のブースに分かれ、担当者からどのような取組み
をしているか等の説明を聞きました。**学生の皆さんがひた
むきに話を聞いてくださり、担当者の説明にも思わず熱が
入りました。**

説明後、早速ボランティアに登録してくれた学生もいた
と市町村担当者から喜びの声がありました。

和歌山大学、市町村担当者、府教育庁が学生とその学生
を待つ子どもたちのために連携することを通して、**それぞ
れの「熱意」が無限の「出会い」を生む**ことを実感した、
そんなひと時でした。ありがとうございました。